



令和 7 年 11 月 20 日
本部事務局連携推進課

関西健康・医療創生会議 オンラインセミナー ～医療機関のサイバーセキュリティと人材育成の最前線～

1 趣旨

近年、医療機関に対するサイバー攻撃が激化しており、医療分野におけるセキュリティ人材の重要性が増大しています。対策の原点は、現場職員一人ひとりがインシデント訓練を通じて対応力を高めることにあります。一方で、攻撃の高度化に伴い、大規模障害への対応には高度な専門人材の介入が不可欠ですが、そうした人材は全国的に不足しています。本セミナーでは、医療機関のサイバーセキュリティ対策の最新情報を提供し、府県を越えた広域での持続可能な支援体制の構築に向けた議論を行います。

2 開催内容

- (1) 日 時：令和 7 年 12 月 15 日（月）15:00～17:00
- (2) 形 式：オンライン（Zoom ウェビナー）
- (3) 対 象：企業、自治体職員、医療機関、大学・研究機関、医療情報システム担当者など
- (4) 参加費：無料（事前登録制）
- (5) 参加申込：以下の URL 又は 二次元コードよりご登録ください（12 月 12 日締切）
<https://khma-202512.kinaiz-event.com/>
- (6) 主 催：関西健康・医療創生会議、NPO 法人関西健康・医療学術連絡会
- (7) 共 催（予定）：関西広域連合、バイオコミュニティ関西（BioCK）、
（一社）医療サイバーセキュリティ協議会（MedCSC）



3 プログラム（敬称略）

- 講演 1：「サイバーセキュリティ人材の育成と適正配置に向けて」
武田 理宏（大阪大学大学院医学系研究科教授・医学部附属病院医療情報部長）
- 講演 2：「医療サイバーセキュリティ分野における教育の現状と課題」
谷川 琢海（北海道科学大学保健医療学部診療放射線学科教授）
- 講演 3：「医療現場での AI インシデントシミュレーション訓練への取り組み」
若村 友行（医療サイバーセキュリティ協議会（MedCSC）理事）
- 講演 4：「医療サイバーセキュリティを地域で支える仕組みを作る試み」
黒田 知宏（京都大学医学部附属病院医療情報企画部長 教授）
- パネルディスカッション：（座長）黒田 知宏 教授（京都大学）

4 問合せ先

NPO 法人関西健康・医療学術連絡会（関西健康・医療創生会議事務局）
担当：落合（メールアドレス）gaku-renrakukai@nifty.com